

平成15年度 財団法人山梨県国際交流協会事業報告書

事業報告

事業概要

県民が主体となった国際交流、国際協力及び海外移住等の推進を図り、もって世界に開かれた国際県・山梨の実現に寄与することを目的として、国際交流促進事業、国際協力事業、ボランティア活動推進事業、情報サービス事業、海外県人支援事業、国際交流センター管理事業等を実施した。

事業実施状況

1 会議の開催状況

- ア 理事会 2回（平成15年5月16日、平成16年3月26日）
- イ 評議員会 2回（平成15年5月16日、平成16年3月26日）

2 国際交流促進事業

ア 異文化理解講座

異文化やその背景にある風俗や生活習慣などに対する理解を深めるため、県内在住外国人や様々な分野で活躍している地域在住の人を講

師に招き、交流・体験・講演などさまざまな方法により講座を開催した。

なお、他団体との連携を図るため、県内の各市町村や国際交流団体に呼びかけ「出張講座」として開催した。

- 第1回 平成15年 9月13日 International Day 参加者：40名（甲府商業高校）
- 第2回 平成15年10月18日 カポエイラ 参加者：30名（御坂町）

第3回 平成16年 1月31日 中国料理に挑戦 参加者：18名（八代町）
 第4回 平成16年 2月22日 ハワイ料理とフラダンス 参加者：26名（西桂町） 参加者数：延べ114名

イ 国際交流サロン

国際交流員、留学生、ALT（語学指導助手）、在住外国人等をゲストに迎え、各種プログラムにより、県民と外国人との交流のための交流会を開催した。

場 所：国際交流センター会議室等

参加者数：延べ116名

第1回	平成15年 4月26日	参加者：23名	「チューリップと押し花体験」
第2回	平成15年 5月25日	参加者：23名	「カポエイラ ワークショップ」
第3回	平成15年 9月27日	参加者：36名	「国際ドリンク」
第4回	平成15年10月25日	参加者：16名	「Natural English」
第5回	平成15年12月14日	参加者：21名	「演技とアドリブ」
第6回	平成16年 1月18日	参加者：16名	「囲碁と将棋」
第7回	平成16年 2月14日	参加者：31名	「世界のバレンタインデー」

ウ 外国語講座

英語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、フランス語、イタリア語、ドイツ語の各語学講座を開催した。

講師：在住外国人、海外技術研修員、県留学生、国際交流員

場所：国際交流センター会議室

期間：平成15年4月～平成16年3月

講座内容	参加者	前期	後期
アメリカン・カルチャー講座（上級）			・10名
アメリカン・カルチャー講座（中級）			・16名
ブリティッシュ・カルチャー講座	15名	・	6名
ハングル講座			・6名
ポルトガル語講座		8名	・6名
スペイン語講座			・16名

フランス語講座	17名・16名
イタリア語講座（初級）	14名・
イタリア語講座（中級）	12名・14名
ドイツ語講座	15名・12名

前期81名 後期102名 計183名

エ インターナショナルハイスクール体験留学

欧米式高校授業の疑似学習カリキュラムを基に、国際交流員、ALTが講師としてそれぞれのスタイルで授業を行い、異文化理解、歴史、

動物保護などの教科を学習した。

日 時：平成16年2月7日

場 所：国際交流センター 参加者数：61名

オ 国際自然キャンプ

国際交流とエコロジーをテーマに自然の中で英語でのコミュニケーションを中心に、ハイキング、ゲーム等を織り交ぜたキャンプを実施し、参加者の国際感覚を図った。

日 時：平成15年7月27日～28日

場 所：八ヶ岳少年自然の家

参加者：19名 スタッフ6名

カ ワールドチャリティークリスマス

国際ソロプチミスト杯卓球大会、フリーマーケット、ワールドフェア各国コンサートをクリスマスパーティとして開催し、その収益金112、810円を日本ユニセフ協会に寄附し、国際協力活動支援に役立てた。

日 時：平成15年12月13日

場 所：国際交流センター 参加者数：200名

キ 児童絵画交換展示事業（アートパル）

県内の小・中学校と外国の小・中学校が絵画作品を交換展示することを通じて、異文化に触れる機会を持ち、国際理解を育んだ。

参加学校数：アメリカアイオワ州3校、ブラジルミナス州1校、中国四川省2校、山梨県7校

展示場所：国際交流センター及び各小中学校

ク 海外大学の留学生募集・派遣

アイオワ・山梨姉妹州委員会及び四川省人民政府と山梨県との同意に基づき、アイオワ州・私立コーネル大学留学生及び四川省四川大学

語学コースへの留学生各1名の募集、選考及び推薦を行った。

募集期間：コーネル大学 平成15年11月 6日～平成16年1月 7日 応募者なし

四 川 大 学 平成16年 1月 9日～平成16年2月27日 応募者数8名

選 考 日：四 川 大 学 平成16年 3月18日

3 国際協力事業

ア 海外技術研修員・派遣職員・県費留学生の受入

海外技術研修員9名（中国四川省4、ブラジル2、ペルー1、ベネズエラ1、アルゼンチン1）、自治体協力交流研修員1名（ブラジル）、

派遣職員2名（中国四川省1、韓国忠清北道1）、県費留学生2名（韓国忠清北道1、アメリカアイオワ州1）の受入を行った。

イ 日本語講座

県内在住外国人を対象に、実践的な日本語講座を開催した。

講師：山梨日本語教育ボランティアの会会員 開催日：毎週金曜日 場所：国際交流センター

ウ やまなし国際交流親善大使等設置事業

○やまなし国際化協力員設置事業

県内の大学に留学する外国人学生の中から、各地域の国際化の進展に協力する意欲のある学生に「やまなし国際化協力員」として登録の
う え、当協会が主催する様々な事業や各地域の国際化への支援に協力を得ることにより本県の国際化の一層の進展を図るため国際協力
員の 登録を行った。また協力員とやまなし国際交流親善大使を対象に研修会を開催した。

協力員登録数者数：20名

研修会

平成15年11月20日 国際交流センターでの講演と県内施設見学 参加者：32名

平成16年 1月11日 国際交流センターでの講演と富士五湖方面見学 参加者：29名

○やまなし国際交流親善大使設置事業

登録制の協力員の中から国際協力活動の豊富な経験を持ち、県内各地の県民との交流に積極的に取り組む意欲の高い留学生を選考し「やまなし国際交流親善大使」として委嘱し、当協会が主催する様々な事業や各地域の国際化への支援に協力した留学生に就学支援を行った。

親善大使：30名

事業への参加（協力）実績：延べ170名

総事業数44事業

エ 相談業務

在住外国人を対象にした生活相談や国際交流活動などについて、窓口を設置して、各種相談業務を実施した。

○協会職員による県民及び在住外国人に対する生活、県民等からの海外留学、国際交流活動に係る相談

○山梨学院大学法学部小野寺教授や弁護士、林ジョニー氏（英語、ポルトガル語スペイン語、インドネシア語対応可能）による在住外国人相談

法律相談：第一水曜日（18：30～21：00）

通常相談：第二、三、四水曜日（18：30～21：00）

相談件数：64件

内 訳：雇用・就職	5件
保険	4件
翻訳等	4件
教育・留学	2件
税金	1件
公共機関・施設紹介	1件
その他	47件

○山梨県、山梨県弁護士会と共催による「外国人なんでも相談会」

日 時：平成15年11月30日

場 所：国際交流センター

相談件数：16件

相談員：県弁護士会会員、林ジョニー（通訳）

内 訳：ビザ 4件

雇用・賃金	4件
事故等	2件
その他	6件

オ 民間国際協力活動促進事業

日頃国際協力活動に携わっている人、将来国際協力に関わりたいと考えている高校生、大学生を対象に講演会やワークショップなどを
開 催し、国際協力に対する意識の高揚を図った。

○講演会「世界で出逢った忘れられない言葉」

講師：歌人 国連 WAFUNIF 親善大使 田中 章義氏

日時：平成16年1月17日

場所：国際交流センター

参加者数：26名

○ワークショップ

第1回「世界がもし100人の村だったら」

講師：開発教育協会 磯野昌子氏

日時：平成16年1月24日

場所：国際交流センター

参加者数：22名

第2回「貿易ゲーム」

講師：開発教育協会 綿谷亜希氏

日時：平成16年2月1日

場所：国際交流センター

参加者数：21名

カ 外国人のための防災訓練

県内在住外国人を対象に、地震、火災、救急など緊急時における対応について研修と訓練を行い、地域住民の一員として防災意識の高
揚
を図った。

日 時：平成15年9月13日

場 所：国際交流センター 参加者数：17名

4 ボランティア活動推進事業

ア 国際交流人材バンク育成

翻訳、通訳、ホームステイ受入等のボランティア登録と利用促進を図った。

登録者数：70名（平成16年3月31日現在）

内訳：翻訳	28名	
通訳	46名	
案内	26名	
ホームステイ・ホームビジット	21名	
技術指導	2名	
日本語指導	6名	
その他	7名	（登録者は重複して掲載）

利用件数：29件

- ・「ボランティア通訳・通訳ガイド支援セミナー'03」2回実施

日 時：平成15年6月21日、6月28日

場 所：国際交流センター 参加者数：延べ72名

イ 日本語指導者の支援事業

県内の日本語指導者を対象に研修講座を実施し、教授法など講師の資質向上に対する支援を行い、県内における日本語教育の充実を図った。

○日本語指導者研修講座（実践編）

第1回	平成15年	6月14日	「庭に鳥がいます」	参加者数：33名
第2回	平成15年	7月19日	「この時計は止まっています」	参加者数：25名
第3回	平成15年	8月9日	「恋人にバラをもらいました」	参加者数：18名
第4回	平成15年	9月20日	「犬に噛まれました」	参加者数：18名

場所：国際交流センター

講師：県立女子短期大学助教授 安藤 淑子

○日本語指導者研修講座（基礎知識編）

第1回	平成15年	7月	6日	「日本語ボランティアの役割と日本語支援を考える」	参加者数：42名
第2回	平成15年	8月	3日	「日本語を外国語としてとらえる」	参加者数：39名
第3回	平成15年	8月	31日	「日本語を観察する」	参加者数：39名
第4回	平成15年	10月	5日	「日本語の教え方を考える」	参加者数：32名
第5回	平成15年	11月	9日	「日本語を教える」	参加者数：23名

場所：国際交流センター

講師：（社）国際日本語普及協会（AJALT）、

ウ 外国人ネットワーク

県内在住外国人の情報交換及び親睦を深め、連絡会の開催を通してネットワーク化を図るとともに、在住外国人支援のための活動を行った。

開催回数：7回

参加者数：延べ35名

エ 「やまなし国際ナショナルネットワーク（YIN）」支援

当協会と県内の民間国際交流・国際協力関係団体との連携強化やネットワーク作りを促進するため、「やまなし国際ナショナルネ

ッ

トワーク」（YIN）の支援を行った。

会員団体数：34団体（平成16年3月31日現在）

運営委員会：7回開催

場 所：国際交流センター

オ 「YIN フェスティバル ワールド・ミュージック&アート」の開催事業

YIN 会員の活動状況を発表する場を設け、「音楽」「アート」という共通のテーマのもと、さまざまな角度から世界の音楽や写真展を通して世界にふれる機会を提供し国際理解を図った。

期 間：平成15年9月7月

場 所：国際交流センター

参加団体数：12団体、個人5名

参加者数：412名

概 要：YIN 団体活動紹介／絵画写真展

フェアトレード&チャリティ・グッズ販売

国際協力講座「世界の医療現場から＝講師：向井原史子氏」

世界の屋台村「中国、韓国、アフリカ、ブラジル、インド料理」

ワールドミュージック

アルパ&オカリナ、フルーツ三重奏、トロンボーン四重奏

カポエイラ・デモンストレーション

アフリカ音楽「ムクナバンド」

カ 研修・参加型セミナーの開催

県内の国際交流・協力活動者が当面する諸課題に付いての研修会を開催するとともに、先進的活動実践団体関係者等を招き、県内の国際

交流・協力活動者が当面する諸課題についての研修会及び参加型セミナーを開催した。

○講演会「国際交流のこれからの展望」

講 師：日本国際交流センター シニア・プログラムオフィサー 毛受敏浩氏

日 時：平成15年5月28日

場 所：国際交流センター

参加者：37名

○参加型セミナー

第1回 「アジアに学ぶ」

講 師：PHD 協会東日本研修旅行メンバー

日 時：平成15年11月27日

場 所：国際交流センター

参加者：15名

第2回「' ゲーム・イラスト・車椅子ロールプレイ' でひもとく国際交流」

講師：池住義憲氏

日時：平成16年1月31日

場所：国際交流センター

参加者：30名

5 情報サービス事業

ア 協会機関誌発行

年報（WITH YOU）1,500部 隔月機関誌（Yamanashi）各1,500部（日、英、ポルトガル語）

配付先：会員、各市町村、県内民間国際交流団体、留学生、外国人労働者受入企業、各大学・短期大学

イ バス利用ガイドマップ

前年度作成したインターネットによるバス利用ガイドマップについて、既存の県内バス路線案内に加え、在住外国人からの要望があったバス路線を追加し充実を図った。

ウ 資料室等の整備

外国の書籍、国際関係書籍、雑誌、留学関係誌を増設し、資料室などの充実を図るとともに、国際交流センターロビーにおいて各種情報資料の展示を行った。特に、今年度は利用頻度の高い留学関係及び日本語書籍コーナーの充実を図った。

エ ホームページの運営

現在開設しているインターネットホームページ（日本語・英語）をリニューアルし、情報の充実を図った。

（アドレス：www.yia.or.jp/）

情報項目：国際交流センター、国際交流協会の紹介

国際交流協会イベント情報

外国人生活情報

語学・留学情報

国際交流・協力団体案内

在住外国人紹介（県研修生、県留学生、県協力員ほか）

オ 外国人のための緊急ガイドブック（HP版）の更新

平成12年度作成した県内在住外国人のための地震、火災、救急などの緊急時情報のガイドブックHP版の医療情報機関の更新を行っ

た。

カ 国際文化紹介写真・絵画・パネル展
各国の文化を紹介する写真・パネル・絵画等、各種展示会を開催した。
場所：国際交流センターロビー

キ その他
○国際交流センターロビーに何でもボード及びボランティアボードの設置
○国際交流センターロビーにインターネット端末機の設置

6 海外県人支援事業

ア 海外県人会運営費助成

ブラジル山梨県人会	150万円
ペルー山梨親睦会	16万円
アルゼンチン山梨県人会	10万円
パラグアイ アルトパラナ山梨睦会	10万円
メキシコ山梨県人会	10万円
ベネズエラ山梨県人会	10万円
リオデジャネイロ山梨県人会	10万円
合計	216万円

イ 高齢者顕彰

75歳以上となった海外県人に表彰状と記念品の贈呈を行った。

顕彰者対象者：ブラジル 4名、北加山梨系友会（北カリフォルニア）3名

ウ 海外移住家族

○南米7県人会へ図書を贈呈した。（150部） 贈呈図書：「文化の山梨」「山梨の紅葉百景」「ザ、やまなし」等5種類

○ブラジル山梨県人会創立50周年記念親善訪問団の案内と派遣

○シカゴ山梨郷友会会長 武田喜士男氏の県立美術館での絵画展を支援（平成15年9月19日～25日）

7 県立国際交流センター管理事業

ア 施設等維持管理業務（清掃、夜間警備、設備保全、駐車場管理）

イ 宿泊室・会議室使用許可及び使用料徴収

利用件数：4,597件　利用人数：18,785名　使用料徴収額：15,235,290円

ウ 収入印紙・収入証紙売りさばき

売上金総額：115,320,600円

8 農業拓植基金債務保証事業

新規貸付なし　保証残高　0円